

オリジナル図書バッグをつくろう

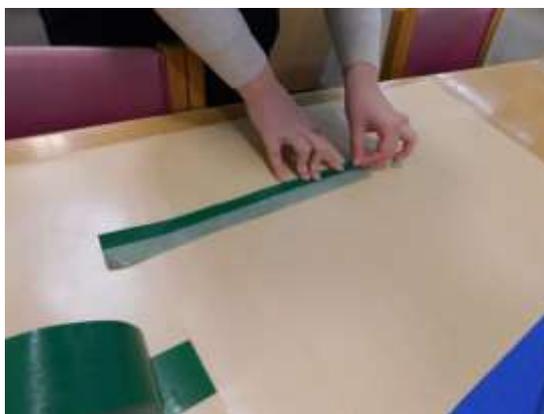
◆1. 持ち手をつくる



①「持ち手」＋「本体に挟み込む部分」の長さのガムテープを2本用意します。
※持ち手の長さはヒモなどを利用して最低どの程度の長さが必要か、先に確認するとスムーズにできます。



②それぞれを三つ折りにして帯状にします。
※真ん中から左右に向かって折るときれいに仕上がります。



◆2. 裏地をつくる



①型となる箱 1 周分の長さを確認します。



②1 周分の長さより長め（貼り重ねる部分 3cm 程度余分の長さ）に切ります。



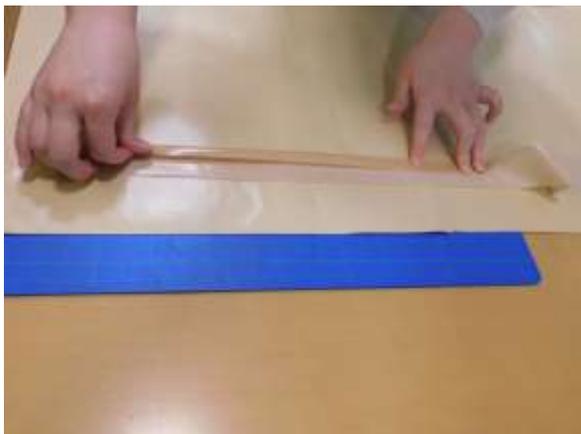
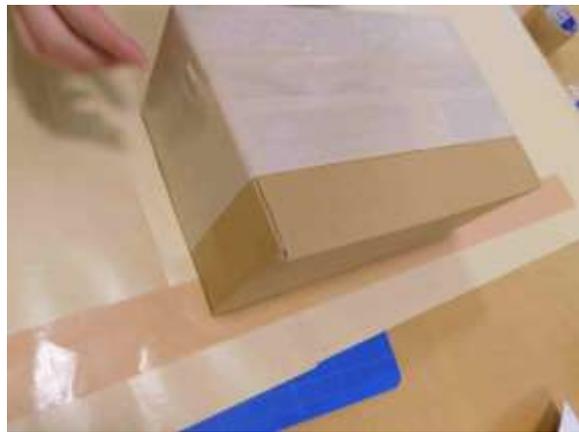
③箱のサイズに合わせて、同じ長さのガムテープを複数本用意します。
※この際、表地用のガムテープも同じ長さに 1 本先に用意しておくことで後でスムーズに作業を進めることができます。



④下から順番に箱に巻き付けていきます。
※最初は特にすれやすいので慎重に行いましょう。
また、あまりきつく巻きすぎると最後に型から抜くのが難しくなります。



⑤2 段目以降は 1 cm 程度重ねて同様に巻き付けていきます。



⑥フチとなる最上段は 1/3 くらいを折り返したものを貼ります。



◆3. 底の裏地をつくる



①箱の横幅より2~3cm長めに切ったガムテープを、箱のサイズに合わせて複数本用意します。
※この際、表地用にも同じ長さに1本先に用意しておくことで後でスムーズに作業を進めることができます。



②まず中央に貼り、底面をすべて覆うように少しずつ貼り重ねていきます。



③角の部分はきれいに折り込みます。



◆4. 底の表地をつくる



①表地も裏地と同様に箱の横幅より2～3cm 長めに切ったガムテープを箱のサイズに合わせて複数本用意します。



②裏地と粘着面同士がくっつくように貼り合わせながら、裏地と同様に中央から貼っていきます。



③角の部分も裏地と同様に折り込みます。

◆5. 持ち手をつける



①最初に作った持ち手を約 3cm 挟み込むようにしてバランスのよい位置に貼り付けます。

※写真では底の表地を貼る前に持ち手を付けていますが、底面を貼る際に邪魔になるため、持ち手は底面を貼り付けた後に付ける方がスムーズに付けられます。



②同様に反対側にも持ち手を付けます。付けた後は左右均等に力がかかっているか、持ってみて確認をします。

◆6. 表地をつくる



①型となる箱 1 周分の長さより少し長め（貼り重ねる部分 3cm 程度余分の長さ）に切ったガムテープを箱のサイズに合わせて複数本用意します。



②裏地と粘着面同士を貼り合わせながら、裏地と同様に下から順番に貼っていきます。



③1周ごとの巻き終わりは段ごとにランダムにすると目立ちにくくなります。



④同様に最上段まで巻いていきます。

◆7. 型を抜き取る



①完成したら型から抜き取ります。
※スムーズに抜けないこともあります。
慌てずに少しずつ、ずらしながら抜き
取っていきます。



◆8. 飾りをつける



①完成したバッグにお好みに飾りをつけます。
余裕があればポケットなどを付ける
こともできます。

※完成したバッグは重い本や
ペットボトルなどをいれても
かなり頑丈です。

